



占星術講座テキスト



授業本編 第24話

～12ハウスの解説 中級編～

ハウスとは

ホロスコープの天球図を12個分割した場所をあつかうもの

反時計周りに進んでいく。

1ハウスから12ハウスまでである。

場所をあらわしている。

どこで特定のサインや星の司っているものが
発揮されやすくするかを表している

ハウスのことを室とよばれている。

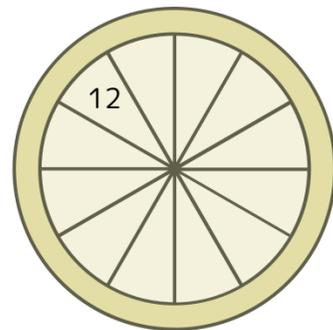
出生時間によってそれぞれに12星座がわりふられる。



ハウスとは

ハウスとは
テリトリーのようなもの

精神的な次元のもので
あると同時に、毎日の経験の場所や領域でもある。



12ハウス



奉仕と犠牲

第12ハウスは溶解と開放を意味します。

ここは時間の外にある場所で、ここでは生命は原初の水に戻り、その後、アセンダントで再び第1ハウスのサイクルが始まります。

私たちは犠牲を経験するかもしれませんが、無私と献身も経験することができます。

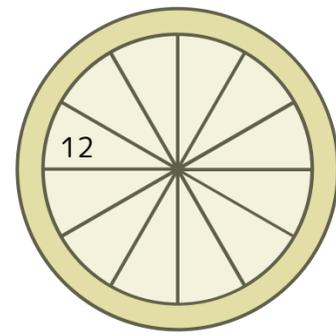
従来の占星術のキーワード

- ・ 自滅
- ・ 秘密
- ・ 病院
- ・ 施設

心理占星術におけるの キーワード

- ・ 社会制度
- ・ 病気

- ・ 秘密
- ・ カルマ
- ・ トラブル
- ・ 病気
- ・ 災難
- ・ 病院
- ・ 収容所
- ・ インターネット



12ハウス

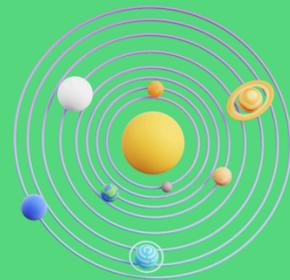


舞台裏

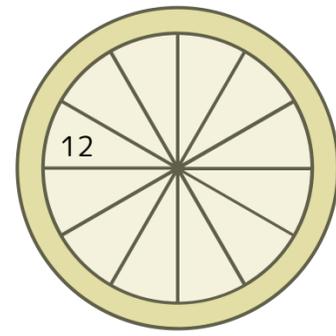


このハウスは「自己無化」のハウスで、私たちが自分の能力を十分に認めていないため、自分のスキルや特徴が本物だと思わせるためには、他人からの反響を必要します。また第12ハウスは、逃亡と隠遁のハウスでもあります。

普遍的で集合的



伝統的占星術では、この場所に病院、刑務所、宗教施設など多くの施設を割り当てています。このような場所では、「私」という感覚が、簡単に他の「みな」と融合し、置き換えられることになります。ここに位置する惑星は、浮世離れした性質を持っています。



12ハウス



高次元の奉仕



このハウスには犠牲という概念が似合います。
簡単に言えば、犠牲には「神聖なものにする」という意味があります。
さらに言うと、普遍的な愛や思いやり、慈善の精神によって与えられるものは何でも、世界への心のこもった贈り物なのです。

超越的



おそらく第12ハウスの究極の意味は「超越」という考え方でしょう。
たとえ短い時間であっても、人生の輪を離れ、至福に浸かり、静寂に包まれ、
存在するすべてのものと再接続する無時間の状態にいることになります。